

**平成 30 年度関西学生女子サッカー秋季リーグ
兼 第 27 回全日本大学女子サッカー選手権大会関西大会 実施要項**

1. 目 的 関西学生女子サッカー連盟に所属するチームにおいてリーグ戦を行い、秋季に関西学生女子サッカーのレベルアップを図るものである。なお、I 部リーグの上位4チームには、第 27 回全日本大学女子サッカー選手権大会(12 月 23 日～1 月 20 日開催)に関西代表として出場する資格を与える。
2. 主 催 (一社)関西サッカー協会、関西学生女子サッカー連盟
3. 協 賛 株式会社モルテン
4. 期 間 平成 30 年 9 月 1 日～11 月 17 日(予定)
5. 会 場 加盟大学の各グラウンド ほか
6. 大会参加資格
本大会出場資格は、(公財)日本サッカー協会、(一財)全日本大学女子サッカー連盟ならびに関西学生女子サッカー連盟に登録されている大学の学生を以て構成されたチームであって、次の資格を有するチームに限る。
 - ①今年度の加盟登録手続きを完了した会費納入済みのチームに限る。
 - ②参加する選手は、(公財)日本サッカー協会、(一財)全日本大学女子サッカー連盟ならびに関西学生女子サッカー連盟個人登録済みで、今大会のエントリー済みの正規学籍を有するものに限る。
 - ③試合に出場する選手の中に外国籍を有する選手を含む場合は、5名以内に限る。
ただし、留学生(正規留学生であること)については常時出場2名以内とする。
 - ④学生の今大会エントリー人数が 18 名に満たない場合、大学院生 3 名を含むことができる。(2 部リーグに限る。)
 - ⑤学生の今大会エントリー人数が 11 名に満たない場合に限り、以下のいずれかのチーム編成での参加を認める。
 - 1)同地域内の他大学の学生の登録を 5 名まで認め、出場できる。(主となる大学名を表記)
 - 2)同都道府県内の2大学による合同チームでの登録を認め、出場できる。(両大学名を併記)
7. 構 成 I 部(8 チーム) 大体大、姫獨大、追手門大、聖泉大、大国大、明治国医大、武庫女大、関西大、
II 部 A ブロック : 親和女大、大教大、同志社大、びわこ大、兵教大、
B ブロック : 関学大、立命大、京教大、京文教大、和歌山大、
8. 大会方式
I 部および II 部ブロックリーグは1回戦総当たり方式で行う。
 - ①リーグの勝点は、勝3点、引き分け1点、負0点とする。
 - ②リーグの順位決定は、勝ち点の多いチームを上位とする。
 ー同勝点の場合は、得失点差(総得点－総失点)の多いチームを上位とする。
 ー上記で決定しない場合は、総得点の多いチームを上位とする。
 ーなお決しない場合は、当該チーム同士の対戦の勝者を上位とする。
 ーなお決しない場合は、当該チームより上位チームとの得失点差(総得点－総失点)の多いチームを上位とする。
 ーなお決しない場合は、当該チームより上位チームとの総得点の多いチームを上位とする。
 ーなお決定しない場合は、順位決定戦によって決定する。
9. 試合方式
 - ①規則:競技規則は、現行の(公財)日本サッカー協会制定の『サッカー競技規則』に準ずる。
 - ②試合球:試合球は、モルテン アセンテックヴァンタージュ F5V5000-P を使用する。
 - ③時間:1 部リーグの試合時間は 90 分とし、延長戦ならびにペナルティーキック方式は行わない。
 なお、ハーフタイムのインターバルは 10 分とする。
 2 部リーグの試合時間は 80 分とし、延長戦ならびにペナルティーキック方式は行わない。
 なお、ハーフタイムのインターバルは 10 分とする。
 - ④ゲームの成立:選手は試合開始5分前に本部前に集合すること。なお、試合開始時間に出場選手が 7 人に満たない場合は、試合を放棄するものとみなし、棄権負けとする。
 - ⑤交代:選手の交代は、あらかじめ登録した 7 名の交代要員の中から 5 名まで交代できる。
 - ⑥退場:主審より退場を命じられた選手は、本大会中の次の1試合を自動的に出場停止とし、以後の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会で決定される。
 大会期間中を通じて主審より警告を 2 回受けた選手は、本大会の次の 1 試合に出場することができない。

10. 表 彰

本大会には以下の表彰を行う。

- ①1部優勝チーム、2位および3位チームには表彰状を授与する。
- ②得点王、アシスト王、優秀選手(若干名)、新人賞を設け、表彰する。

11. その他

- ①マッチコーディネーションミーティングを試合 60 分前、本部にて行う。(詳細は別途。)
- ②メンバー表およびメンバー表に記入されている選手の選手証および登録証は、試合開始 70 分前までに大会本部へ提出し、チェックを受けること。選手証および登録証提示のない選手は原則として出場できない。
- ③試合球は、各チームで保管する定められたものをメンバー表と一緒に本部へ提出する。
- ④ユニホームは、必ず異なる色のものを2着準備すること。
- ⑤本リーグ戦中の傷病については、各チームにおいて対処するものとする。
- ⑥審判について
 - 1)副審は原則として審判員資格を有するものが行う。試合時間 70 分前に本部に集合すること。
その際に審判服およびワッペンを着用し、審判手帳を持参する。
 - 2)試合前後に上級審判員や大会役員から指導を受け、審判技術の向上に務めること。
 - 3)副審および本部の役割を怠った場合は、理事会によって処分を決定する。
- ⑦その他必要な事項については、理事会によって決定する。

⑧2部順位決定戦について

各ブロックの上位2チーム計4チームを1-4位決定トーナメント、各ブロック3-4位2チーム計4チームを5-8位決定トーナメントとし、各ブロック5位同士の対戦を9位決定戦とする。

1) 組み合わせ

1-4位決定トーナメント

- ①Aブロック1位-Bブロック2位
- ②Bブロック1位-Aブロック2位
- ③1位決定戦 ①勝者-②勝者
- ④3位決定戦 ①敗者-②敗者

5-8位決定トーナメント

- ⑤Aブロック3位-Bブロック4位
- ⑥Bブロック3位-Aブロック4位
- ⑦5位決定戦 ⑤勝者-⑥勝者
- ⑧7位決定戦 ⑤敗者-⑥敗者

9位決定戦

- ⑨Aブロック5位-Bブロック5位

2)試合時間:1-4位決定トーナメント(①~④)は90分、その他の試合は80分とし、決定しない場合はいずれもペナルティーキック方式を行う。

3)ペナルティーキック方式までのインターバルは1分とする。

4)その他の事項については、本リーグ実施要項に準ずる。

5)その他必要な事項については、理事会によって決定する。

⑨入替方式について

1)入替戦の日時：別途定める。

2)組み合わせ：1部7位は2部2位と対戦する。1部8位は自動降格、2部1位は自動昇格とする。

3)試合時間：90分

ー 勝敗が決しない場合は、延長戦10分間を行う。

ー なお決しない場合は、ペナルティーキック方式により勝敗を決定する。

4)延長戦までのインターバルは5分とする。

5)ペナルティーキック方式までのインターバルは1分とする。

6)その他の事項については、本リーグ実施要項に準ずる。

7)1部リーグ昇格および入替戦への進出チームは、大学院生を含まないチームを対象とする。

8)その他必要な事項については、理事会によって決定する。